様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施 策	①高等教育の魅力向上と地域貢献機能の充実
			施策の小項目名	○地域社会や産業の課題解決を図るための教育、研究、地域貢献を通じた人材育成機能の強化
主な取組	沖縄県立芸術大学の運営支援		対応する成果指標	県内大学の志願倍率
施策の方向	・県内高等教育機関が有する多様な資源やそれぞれの特色を活用し、地域社会や産業における課題解決を図るための教育、研究、地域貢献活動等の積極的な展開を通じて、個人のキャリア形成や非認知能力の向上に資する人材育成機能の充実強化を図ります。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
公開講座等の地域貢献活動や社会連携を通じて、県立芸術大学に蓄積された教育研究成果を社会へ還元する取組を行う。	県,沖縄県立芸術大学	沖縄県立芸術大学への交付金の交付による大学運営の支援		
		沖縄県立芸術大学への交付金の交付		
		交付	交付	交付

担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課　【　098-866-2768　】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/bunka/index.html

様式１（主な取組）

2　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業（一般）		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	補助	1,296,996	1,296,996

令和6年度活動内容

公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援した。

予算事業名	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費等交付事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	補助	1,296,996

令和7年度活動計画

公立大学法人沖縄県立芸術大学の法人収入のみでは不足する運営に係る経費について、一般運営費交付金を年度毎に交付し、その運営を支援する。

活動指標名	沖縄県立芸術大学への交付金の交付					進捗状況	活動概要
			R6年度				
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		沖縄県立芸術大学に一般運営費交付金を年度毎に交付し大学運営を支援した。
	交付	交付	交付	交付	100.0%	順調	

様式１（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
運営費交付金によって運営費の支援を行い高等教育現場の充実が図られたことから順調と評価した。	
（２）これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○　引き続き、沖縄県立芸術大学に一般運営費交付金を年度毎に交付し、大学運営を支援していく。	○　沖縄県立芸術大学に一般運営費交付金を交付し大学運営を支援した。

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	授業料免除対象学生の増加や、人件費・物件費の上昇などの社会・経済情勢の変化や、沖縄県立芸術大学の財務状況を詳細に把握する必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	沖縄県立芸術大学の財政状況について、大学との情報交換などを密に行うことで、継続した運営を支援していく。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施　策	①高等教育の魅力向上と地域貢献機能の充実
			施策の小項目名	○地域社会や産業の課題解決を図るための教育、研究、地域貢献を通じた人材育成機能の強化
主な取組	沖縄県立芸術大学の施設整備支援		対応する成果指標	県内大学の志願倍率
施策の方向	・県内高等教育機関が有する多様な資源やそれぞれの特色を活用し、地域社会や産業における課題解決を図るための教育、研究、地域貢献活動等の積極的な展開を通じて、個人のキャリア形成や非認知能力の向上に資する人材育成機能の充実強化を図ります。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
沖縄県立芸術大学の教育施設として機能を維持するため、施設整備にかかる費用に対する補助金を交付する。	県,沖縄県立芸術大学	沖縄県立芸術大学の施設整備に対する補助による学習環境の整備		
		沖縄県立芸術大学の施設整備への補助		
		補助	補助	補助

担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課　【　098-866-2768　】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/bunka/index.html

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費交付金等交付事業（施設整備）		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	補助	143,250	158,203

令和6年度活動内容

沖縄県立芸術大学の教育施設としての機能を維持するため、設施整備にかかる費用に対する補助金を交付した。

予算事業名	公立大学法人沖縄県立芸術大学運営費等交付事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
県単等	補助	116,262

令和7年度活動計画

沖縄県立芸術大学の教育施設としての機能を維持するため、設施整備にかかる費用に対する補助金を交付する。

活動指標名	沖縄県立芸術大学の施設整備への補助					進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	R6年度				沖縄県立芸術大学の教育施設としての機能を維持するため、設施整備にかかる費用に対する補助金を交付した。
			実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	補助	補助	補助	補助	100.0%	順調	

様式１（主な取組）

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	
沖縄県立芸術大学の施設整備にかかる費用に対し補助金を交付し、教育施設としての機能の維持に努めた。	
（２）これまでの改善案の反映状況	
令和6年度の取組改善案	反映状況
○　引き続き、施設整備を行っていく各段階において、点検、評価、劣化予測等を行い、個別施設計画に基づき計画的な施設整備を行う。	個別施設計画に基づき、屋根防水改修工事（音楽棟）、ＬＥＤ設備改修工事、空調設備改修工事、大講義室等設備改修工事、電気設備改修工事など計画的な施設整備を行った。

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
⑦ その他(改善余地の検証等)	開学から30年以上が経過し施設の老朽化が急速に進んでおり、施設計画や大学からの意見、危険度などに基づき優先順位を設ける必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑦ 取組の時期・対象の改善	改修の優先度の高い施設から順に取り組みを行っていく。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施 策	①高等教育の魅力向上と地域貢献機能の充実
			施策の小項目名	○自らの魅力を高める教育プログラムや教育研究成果の還元による社会貢献活動への支援
主な取組	研究成果の地域社会への還元		対応する成果指標	県内大学の志願倍率
施策の方向	・県内産業を牽引し、地域の発展に寄与できる多様な人材を輩出するため、高等教育機関自らの魅力を高める教育プログラムの導入支援や蓄積された教育研究成果の還元による社会貢献活動への支援等に取り組みます。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
公開講座等の地域貢献活動や社会連携を通じて、県立芸術大学に地蓄積された教育研究成果を社会へ還元する取組を行う。	県,沖縄県立芸術大学	一般県民を対象とした公開講座等の実施による研究成果の地域社会への還元		
		一般県民を対象とした公開講座等の実施回数（累計）		
		21回	21回（42回）	21回（63回）

担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課　【　098-866-2768　】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/bunka/index.html

2　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	―			
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	
―	―			

予算事業名	―		
R7年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
―	―	0	

令和6年度活動内容

教育研究成果を社会へ還元するため、公開講座等を実施するとともに、教育研究成果及び高等教育における芸術文化の魅力を広く国内外に向け発信した。

令和7年度活動計画

教育研究成果を社会へ還元するため、公開講座等を実施するとともに、教育研究成果及び高等教育における芸術文化の魅力を広く国内外に向け発信する。

活動指標名	一般県民を対象とした公開講座等の実施回数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		公開講座を29回開催し、教育研究成果を社会げ還元する取組を行うとともに、教育研究成果及び高等教育における芸術文化の魅力を発信した。
	27回	26回（53回）	29回（82回）	21回（63回）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

公開講座を29回開催し、目標値を超える回数を実施することができたことから順調と評価した。

（2）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○　引き続き、地域貢献のあり方や優先順位を整理しながら地域貢献活動・社会連携を行っていく。	社会教育センターにおいて、限られた人員を有効に活用し、効果を最大化するための連携活動情報の収集方法について検討を行った。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
⑤ 県民ニーズの変化（外部環境の変化）	これまで開催してきた公開講座の盛況ぶりなどから県民ニーズを分析することで、地域貢献のあり方や優先順位を整理していく必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	引き続き県民ニーズを拾い上げることで、地域貢献のあり方や優先順位を決定し、地域貢献活動や社会連携を行っていく。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	5-(3)-ウ	地域の発展に寄与する魅力ある高等教育環境の充実	施 策	③産業と高等教育機関等の連携による実践的なキャリア教育の推進
			施策の小項目名	○高等教育機関におけるキャリア教育の促進
主な取組	沖縄県立芸術大学における就職支援		対応する成果指標	新規学卒者（大学・短大・専門学校）の就職内定率
施策の方向	・高等教育機関の学生等が、それぞれの専門分野の知識・技能を生かし職業を通じて社会にどのように関わるかという明確な課題意識と具体的な目標を持ち、それを実現するための能力を身に付けるキャリア教育を促進します。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
県立芸術大学において、学生へのきめ細やかな就職支援を行うため、企業と連携した合同説明会に取り組む。	県,沖縄県立芸術大学	芸術文化に特化・関連した職種・業種にターゲットを絞った求人開拓		
		学内合同企業説明会の実施回数（累計）		
		1回	1回（2回）	1回（3回）

担当部課【連絡先】	文化観光スポーツ部文化振興課　【　098-866-2768　】	関連URL	https://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/bunka/index.html

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	―			
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額	
―	―			

予算事業名	―		
R7年度			
主な財源	実施方法	当初予算額	
―	―		

令和6年度活動内容

学生と企業のマッチングを主な目的とした企業説明会を複数回開催するなど、卒業後・修了後の就職に向けた支援を行った。

令和7年度活動計画

引き続き、学生からの要望の高い業種を中心とした合同企業説明会を開催するなど、卒業後・修了後の就職に向けた支援を行う。

活動指標名	学内合同企業説明会の実施回数（累計）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		学内において合同企業説明会を２回開催した。
	3回	2回（５回）	2回（７回）	１回（３回）	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

学生の特性にマッチングできるよう学生からの要望の高い企業を参集した合同企業説明会を２回開催し、延べ２６社（第１回14社、第２回12社）が参加した。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○　引き続き、学生と企業のマッチングを主な目的とした合同企業説明会を継続して行い、学生の就職支援に努める。	合同企業説明会には県内（16社）及び県外（10社）から芸大の特性に合った企業を招へいした。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	企業からのニーズや学生の希望などについて分析を行うことで、企業と学生のマッチング率の向上に努める。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	初任給の上昇や人手不足など、就職活動状況の把握に努めることで学生の就職を支援する。